

ディーラーマニュアル

ロード	MTB	トレッキング
シティツーリング/ コンフォートバイク	アーバンスポーツ	E-BIKE

シフティングレバー

XTR

SL-M9100

DEORE XT

SL-M8100

SLX

SL-M7100

シートポストレバー

SL-MT800

目次




目次.....	2
重要なお知らせ.....	3
安全のために.....	4
使用工具一覧	7
取付け/取外し	8
シフティングレバーの取付け.....	8
• スタンダードタイプ	8
• I-SPEC EV	9
シートポストレバーの取付け	12
調整.....	17
レバー停止位置の調整 (モノレバー)	17
• SL-M9100.....	17
• SL-M8100/SL-M7100	18
メンテナンス	19
インナーケーブルの交換	19
• シフティングレバー	19
• シフティングレバー (モノレバー)	20
• シートポストレバー.....	22
シフティングレバーユニットの交換.....	24
レバーパッドの交換 (シフティングレバー)	28
• SL-M9100.....	28
• SL-M8100.....	29

重要なお知らせ

- ディーラーマニュアルは自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方を対象としています。
専門知識のないユーザーがディーラーマニュアルを参照して、部品を取付けないでください。記載されている内容に不明な点がある場合は絶対にご自身で作業しないでください。購入された販売店、または代理店へご相談ください。
- 各製品に付属している取扱説明書も併せてよくお読みください。
- ディーラーマニュアルに書かれていない製品の分解、改造はおこなわないでください。
- 全てのマニュアル・技術資料はウェブサイト <https://si.shimano.com> でご覧いただけます。
- インターネットのご利用が難しいお客様から、印刷されたユーザーマニュアルを問い合わせいただく場合があります。シマノ代理店またはシマノ営業所に印刷版のユーザーマニュアルをお申し付けください。
- 地域のルールや法律に従って製品をご使用ください。


安全のため、必ずこのディーラーマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 危険	「死亡や重傷を負う内容」です。
 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

安全のために

警告

- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書の指示に従ってください。
その際、シマノ純正部品を使用してください。製品や交換部品が不適切に組立て、調整されていると、製品の不具合を招き、転倒して重傷を負う場合があります。
-  部品の交換など、メンテナンス作業中は、適正な眼の保護具を着用してください。

使用上の注意

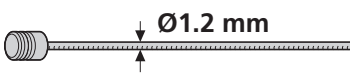

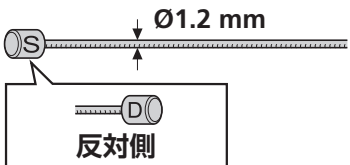
以下に記載する事項は必ずお客様にも指導してください

- シフティングレバー操作時には必ずクランクアームを回しながら操作を行ってください。
- 変速操作がスムーズにできなくなった場合には変速機を洗浄し、可動部に注油してください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

自転車への組付け、整備に関する事項

- インナーケーブルとアウターケーシングの摺動部分がグリス潤滑された状態で使用してください。
- 円滑な操作のため、OT-SP41ケーブル、ケーブルガイド(SM-SP17/SP18)をご使用ください。
- 変速ケーブルには専用グリスを使用しています。プレミアムグリスや他のグリスを使用すると変速機能が低下します。
- アウターケーシングはハンドルを一杯に操舵しても余裕がある長さのものをご使用ください。また、ハンドルを一杯に操舵した時にシフティングレバーがフレームに接触しないことをあわせて確認してください。
- 変速調整ができない場合には、車体の後ろエンドの平行度の確認、ケーブルの洗浄およびグリスアップとアウターケーシングが長すぎたり短すぎたりしていないかを確認してください。

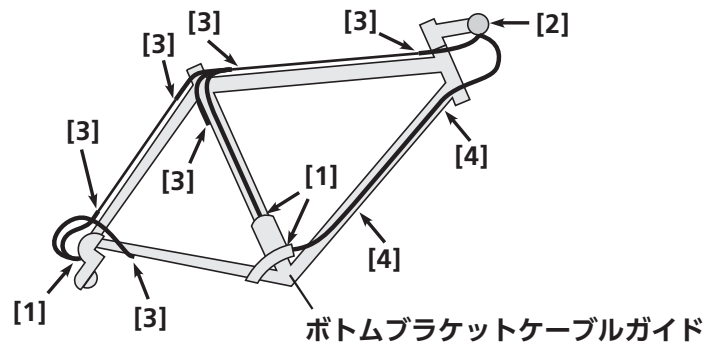
• 使用ケーブル一覧

	専用インナーケーブル	推奨アウターケーシング
SL-M9100		SP41アウターケーシング 
SL-M8100 SL-M7100 SL-MT800		

* アウターキャップに関しては、推奨アウターキャップ一覧をご確認ください。

* インナーケーブルにはゴミなどを付着させないこと。インナーケーブルのグリスを拭き取ってしまった場合は、SIS SP41グリス (Y04180000) の塗布を推奨します。

• 推奨アウターキャップ一覧(SL-M9100/SL-M8100/SL-M7100)



[1]	[2]	[3]	[4]
 A または B	 B	 C	 D
		+	 E










アウターキャップの種類		注記
A	シールドアウターキャップ (アルミタイプ)	FD/RD側 サスペンションフレームなどアウターケーシングの挙動が大きい場合に推奨
B	シールドアウターキャップ (樹脂タイプ)	シフティングレバー/FD/RD側
C	ノーズ付シールドアウターキャップ	フレーム側アウター受け
D	ラバーシールド	
E	ロングノーズアウターキャップ	フレーム内蔵配策で、アウターケーシングをフレームにまっすぐ挿入できない、または挿入部分でインナーケーブルがフレームに接触する場合に推奨

• SL-MT800の推奨アウターキャップは、レバー側、シートポスト側ともにシールドアウターキャップ (樹脂タイプ) です。

手順の説明を主体としていますので、製品イメージが異なる場合があります。

使用工具一覧

製品の取付け/取外し、調整、メンテナンスには下記の工具が必要です。

工具	
	2 mm六角レンチ
	2.5 mm六角レンチ
	3 mm六角レンチ
	4 mm六角レンチ
	プラスドライバー[#0]
	プラスドライバー[#1]
	プラスドライバー[#2]
	マイナスドライバー (幅4.5 ~ 5.5 mm)
	TL-CT12

取付け / 取外し

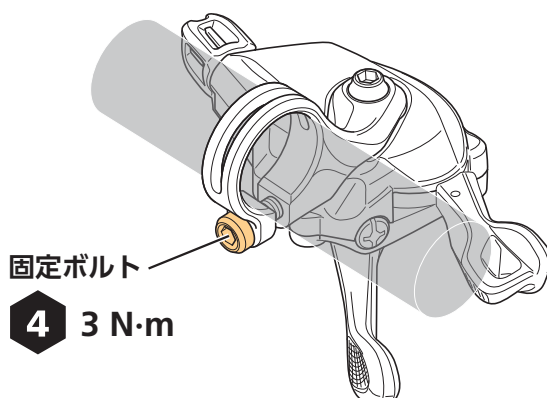
シフティングレバーの取付け

カーボンフレーム/ハンドルバーに部品を取付ける際には、カーボンフレームまたは部品メーカーに推奨締付けトルクを確認してください。締めすぎによるフレームやハンドルバーの損傷や締付けトルク不足による固定不十分な状態を防ぐことができます。

スタンダードタイプ

1. 固定ボルトを締付けます。

ハンドルグリップは最大外径が $\varnothing 32$ mm以下 (SL-M7100は $\varnothing 36$ mm以下) のものをご使用ください。



使用上の注意

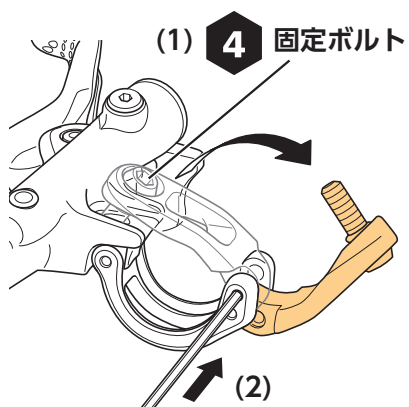
- ブレーキ操作と変速操作に支障をきたさないことを確認してください。

I-SPEC EV

取付け可能なブレーキレバーの情報については、互換性情報 (<https://productinfo.shimano.com>) をご確認ください。

1. ブレーキレバーのクランプバンドを開きます。

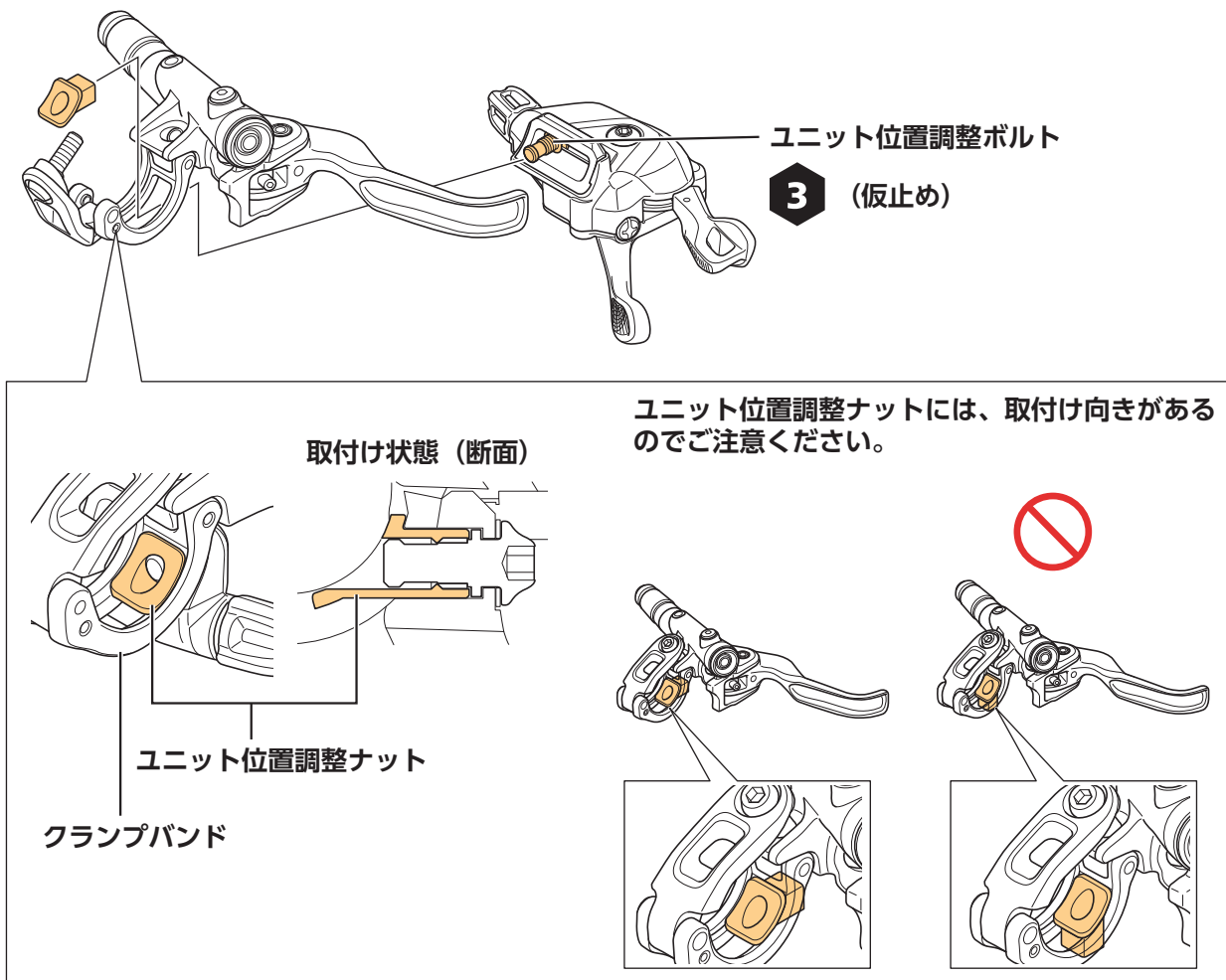
- (1) 固定ボルトを緩めてください。
- (2) 2 mm六角レンチなどで、クランプバンドの凹みを押ししてロックを外してください。



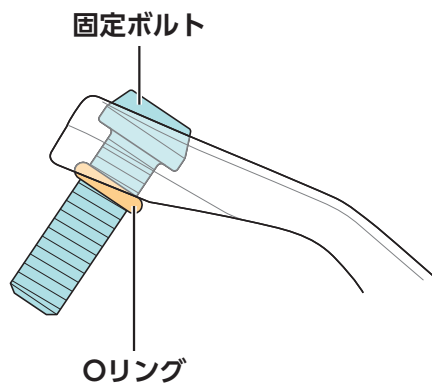
2. シフティングレバーをクランプバンドに仮止めします。

図のように、ユニット位置調整ボルトで仮止めしてください。

ユニット位置調整ナットは、クランプバンドにしっかり取付けるようにしてください。



3. 図のように、Oリングをクランプバンド側に寄せます。

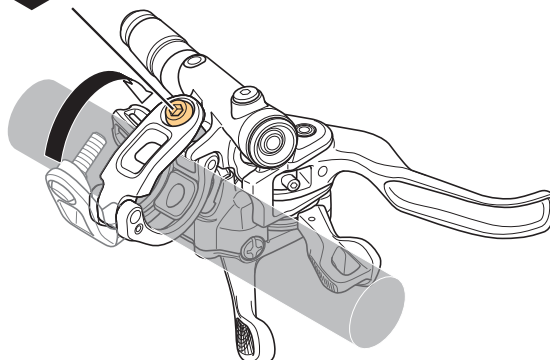


4. ブレーキレバーをハンドルバーに取付けます。

固定ボルトで固定してください。

固定ボルト

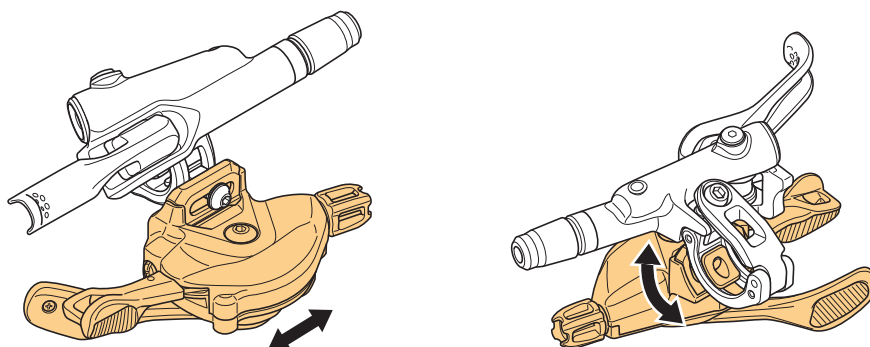
4 4 - 6 N·m



5. シフティングレバーの位置を調整します。

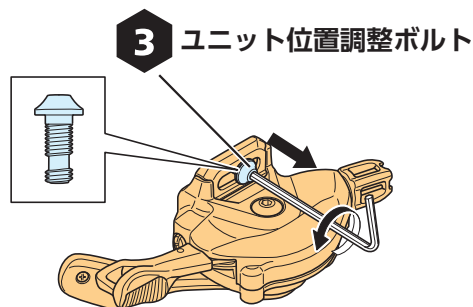
シフティングレバーを上下左右にスライドさせて調整してください。

スライドしにくい場合は、ユニット位置調整ボルトを緩めてください。

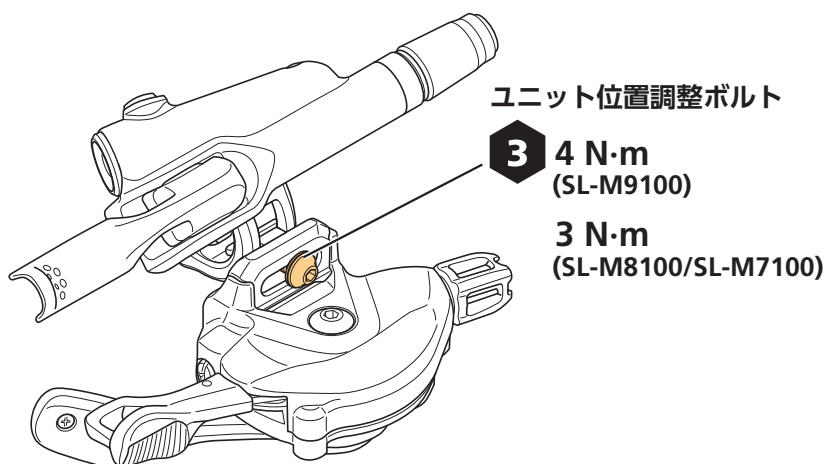


TECH TIPS

- 取外しの際は、シフティングレバー本体をブレーキレバーから離れる方向に引きながらユニット位置調整ボルトを緩めてください。脱落防止のためにユニット位置調整ボルトのねじ山は途中で途切れていますので、シフティングレバー本体をブレーキレバーから離れる方向に引く必要があります。



6. ユニット位置調整ボルトを締付けます。

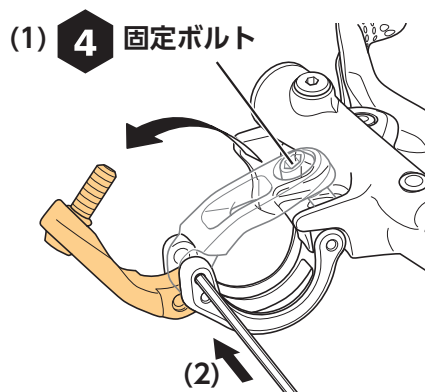


シートポストレバーの取付け

取付け可能なブレーキレバーの情報については、互換性情報 (<https://productinfo.shimano.com>) をご確認ください。

1. ブレーキレバーのクランプバンドを開きます。

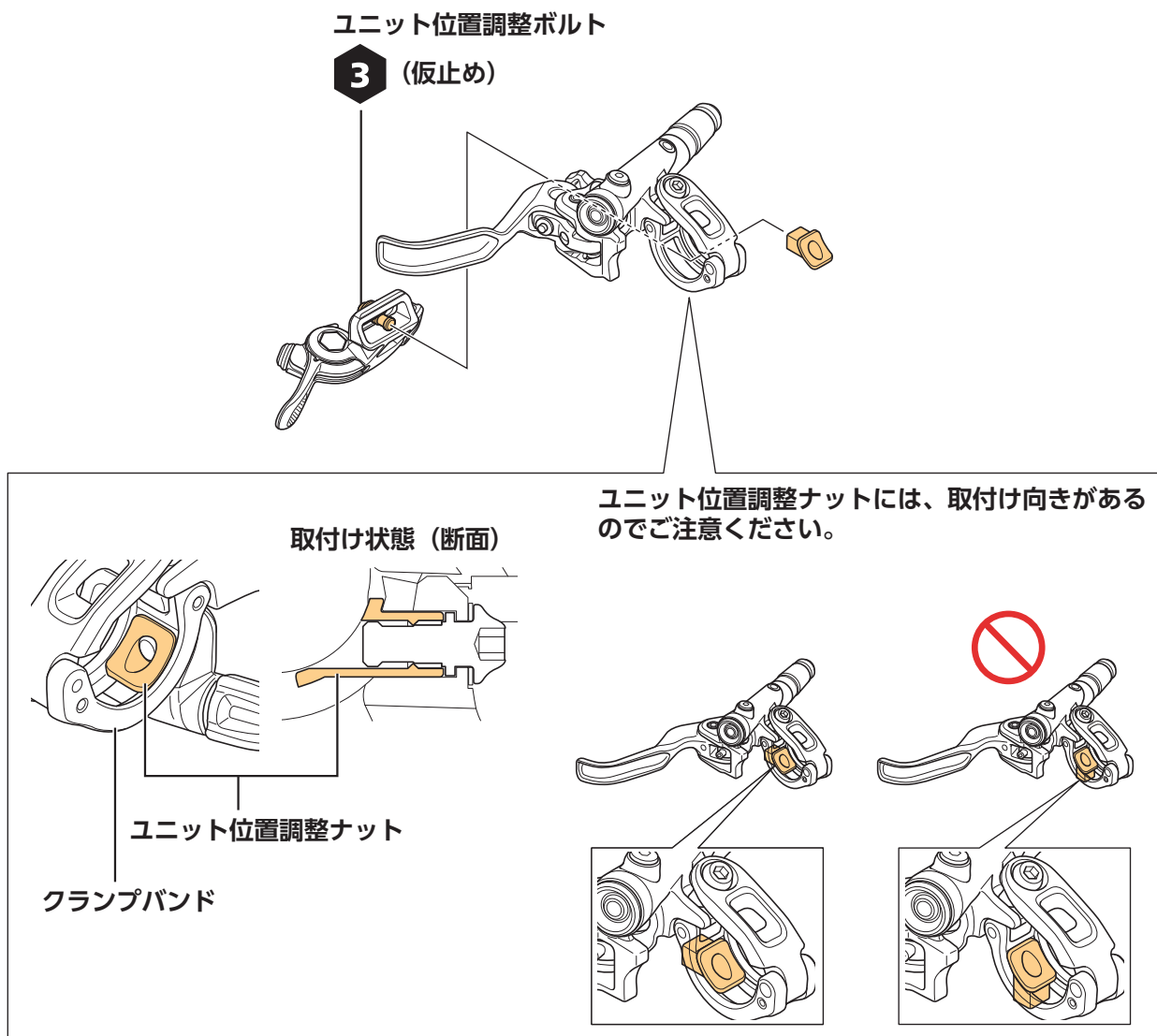
- (1) 固定ボルトを緩めてください。
- (2) 2 mm六角レンチなどで、クランプバンドの凹みを押ししてロックを外してください。



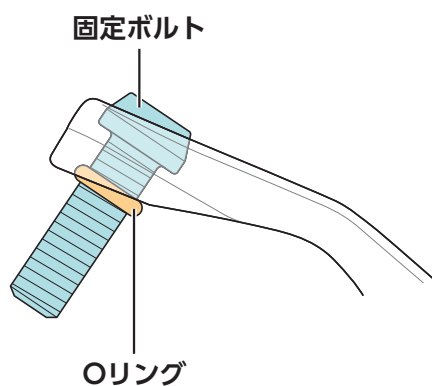
2. シートポストレバーをクランプバンドに仮止めします。

図のように、ユニット位置調整ボルトで仮止めしてください。

ユニット位置調整ナットは、クランプバンドにしっかり取付けるようにしてください。



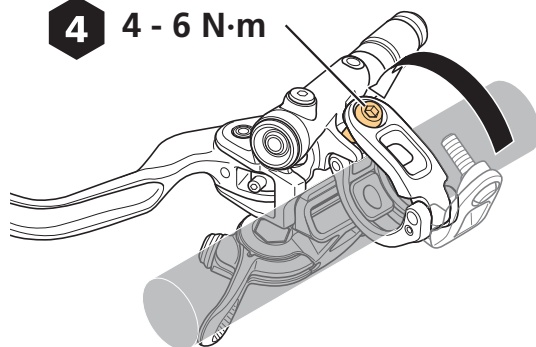
3. 図のように、Oリングをクランプバンド側に寄せます。



4. ブレーキレバーをハンドルバーに取付けます。

固定ボルト

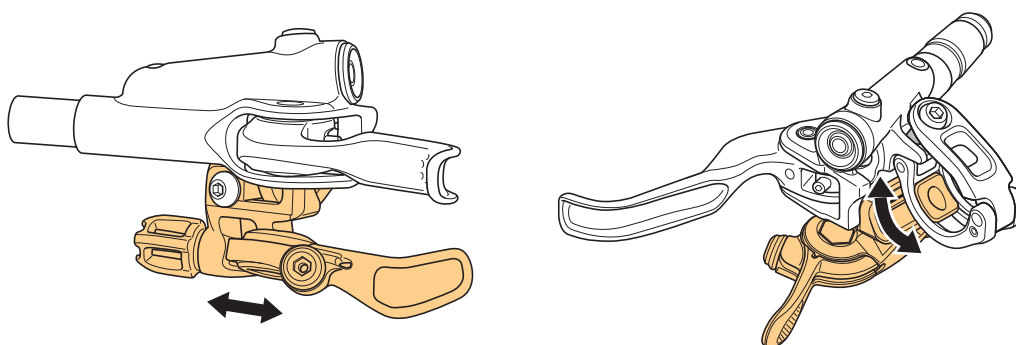
4 4 - 6 N·m



5. シートポストレバーの位置を調整します。

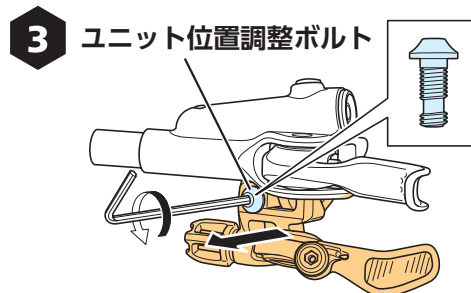
シートポストレバーを上下左右にスライドさせて調整してください。

スライドしにくい場合は、ユニット位置調整ボルトを緩めてください。

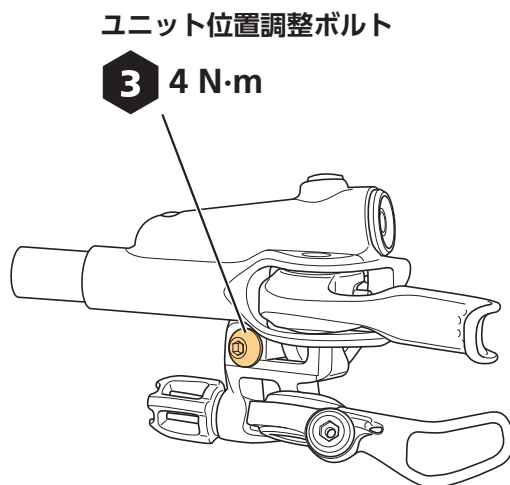


TECH TIPS

- 取外しの際は、シートポストレバー本体をブレーキレバーから離れる方向に引きながらユニット位置調整ボルトを緩めてください。脱落防止のためにユニット位置調整ボルトのねじ山は途中で途切れていますので、シートポストレバー本体をブレーキレバーから離れる方向に引く必要があります。

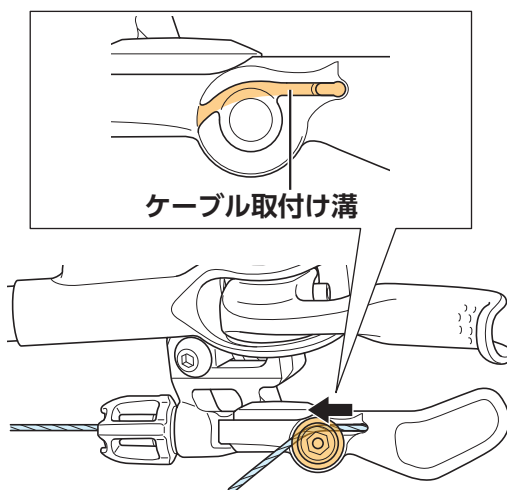


6. ユニット位置調整ボルトを締付けます。



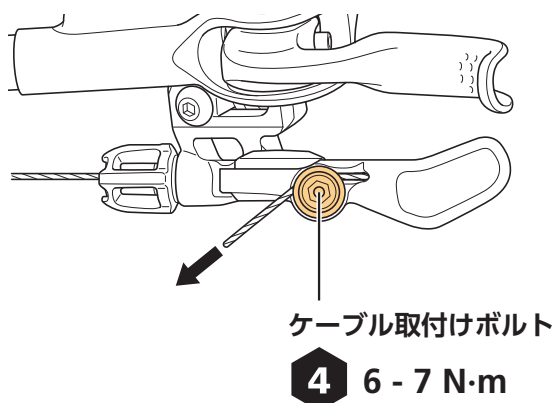
7. インナーケーブルをセットします。

ケーブル取付けボルトの上側にあるケーブル取付け溝に沿って通してください。



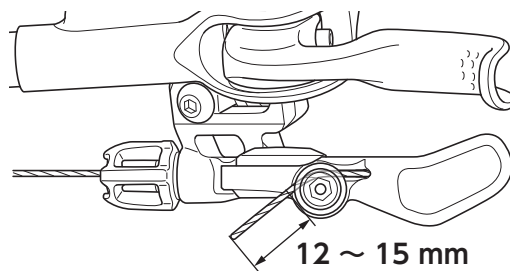
8. ケーブル取付けボルトを締付けます。

インナーケーブルを引っ張りながら、締付けてください。



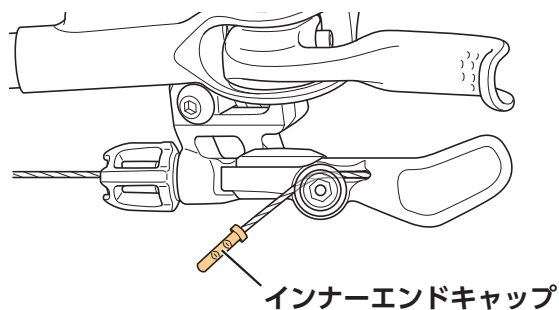
9. 出代が12 ~ 15 mmになるようにインナーケーブルをカットします。

TL-CT12を使用してカットしてください。



10. インナーエンドキャップを取付けます。

TL-CT12を使って固定してください。



調整

レバー停止位置の調整 (モノレバー)

レバーの停止位置を調整できます。レバー操作後は、調整した位置にレバーが保持されます。再度、レバー操作をすると、レバーは初期位置に戻ります。

▲ 注意

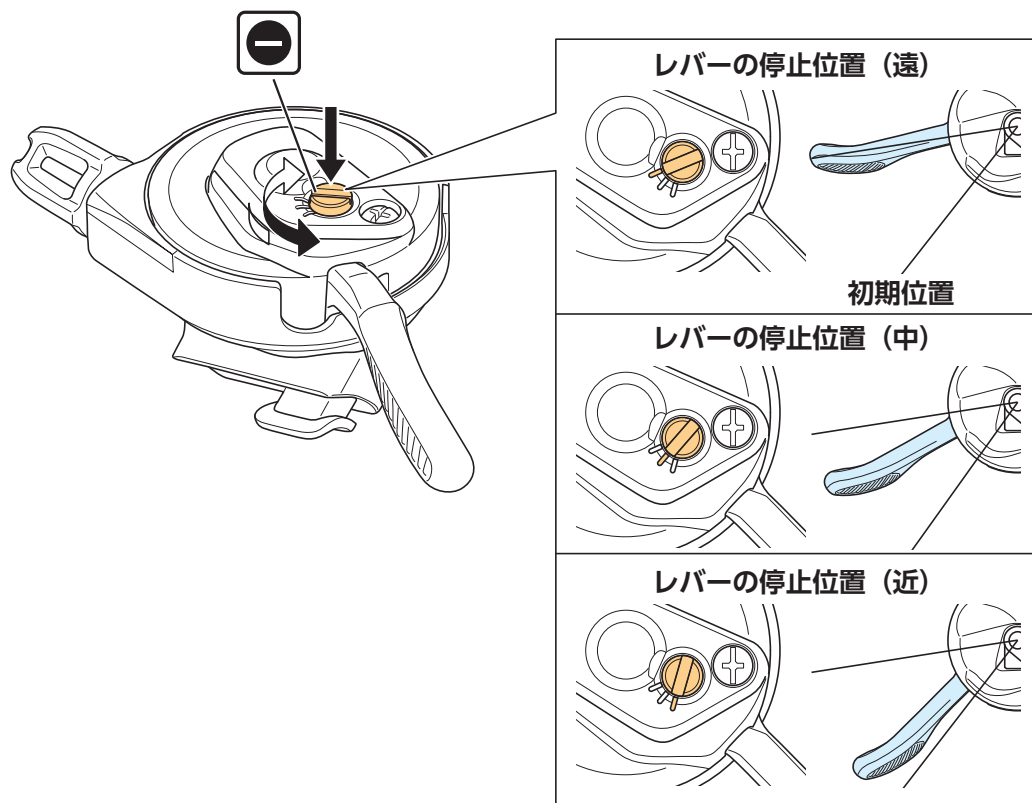
- レバー停止位置の調整は、必ずレバーを初期位置に戻してから行ってください。レバー操作をした状態でアジャスターを動かすと、破損する可能性があります。

SL-M9100

1. アジャスターを押し込みながら回します。

マイナスドライバー (幅4.5 ~ 5.5 mm) で回してください。

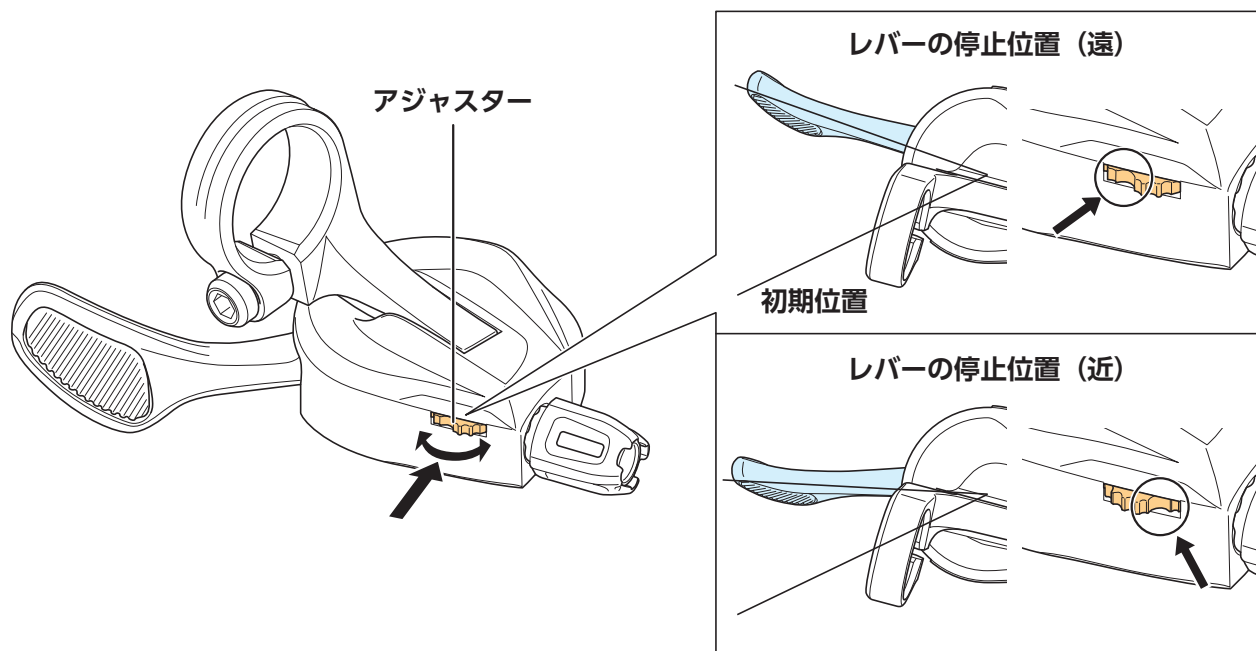
調整が終わった後、押し込んだアジャスターが元の高さに戻っていることを確認してください。



SL-M8100/SL-M7100

1. アジャスターをレバー本体に向かって押し込みながら回します。

アジャスターの凹みの位置で、レバーの停止位置が変わります。



メンテナンス

インナーケーブルの交換

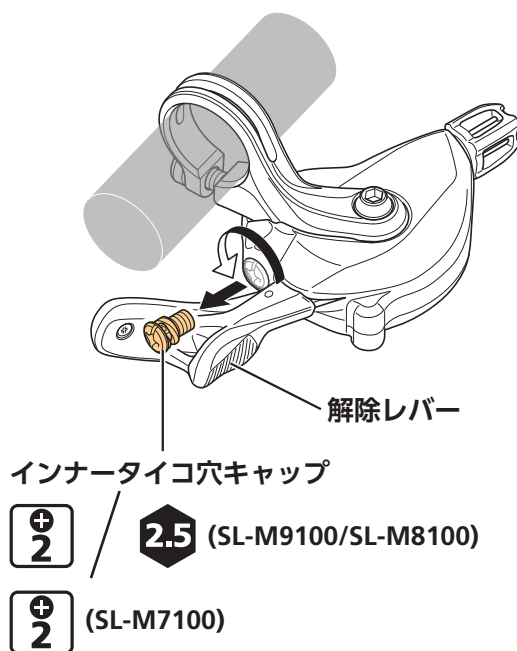
交換作業前に、フロントディレイラー、リアディレイラー、シートポストのケーブル取付けボルト(ナット)を緩めておいてください。

シフティングレバー

1. シフティングレバーを、初期位置にセットします。

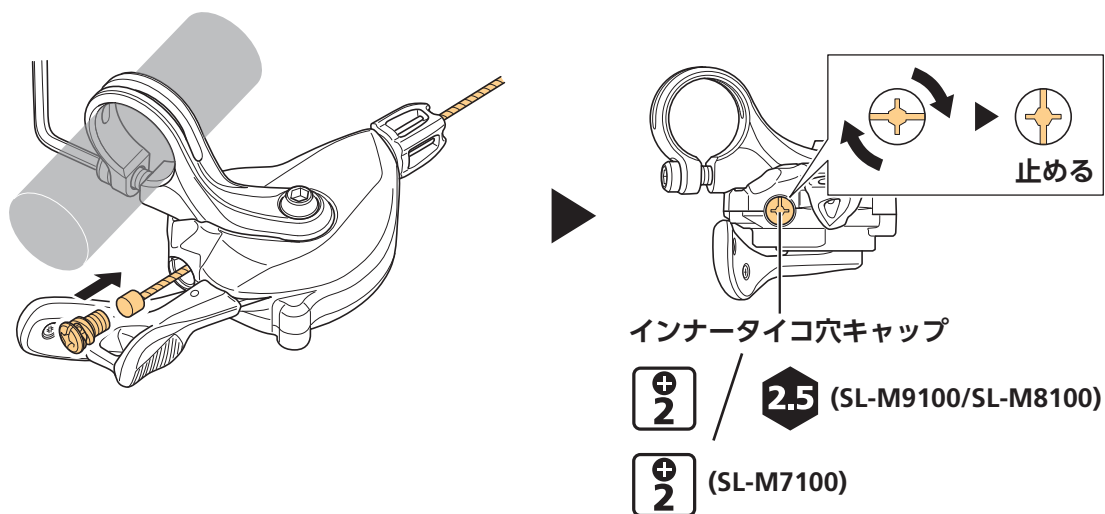
12段の場合は11回以上、11段の場合は10回以上、解除レバーを操作してください。

2. インナータイコ穴キャップを取外します。



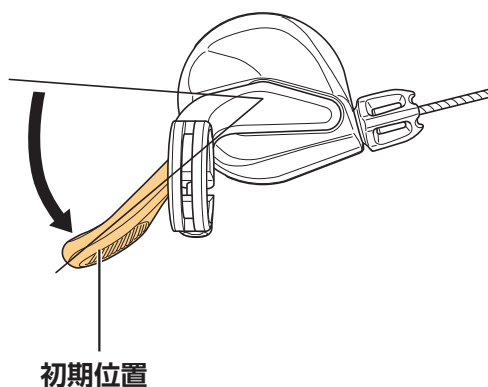
3. インナーケーブルを交換し、インナータイコ穴キャップを取付けます。

インナータイコ穴キャップは図の位置で止めてください。無理に回すと、キャップのねじ溝が破損します。

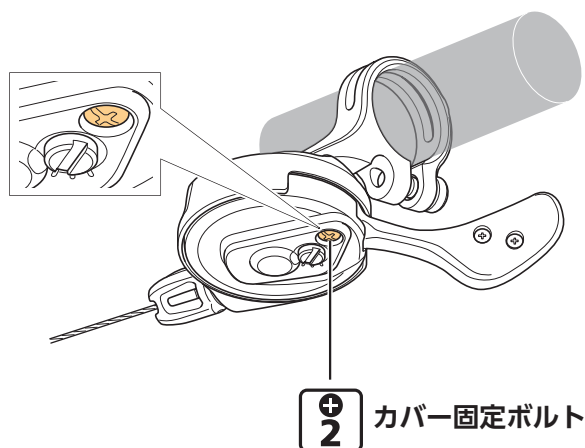


シフティングレバー（モノレバー）

1. レバーを初期位置にします。

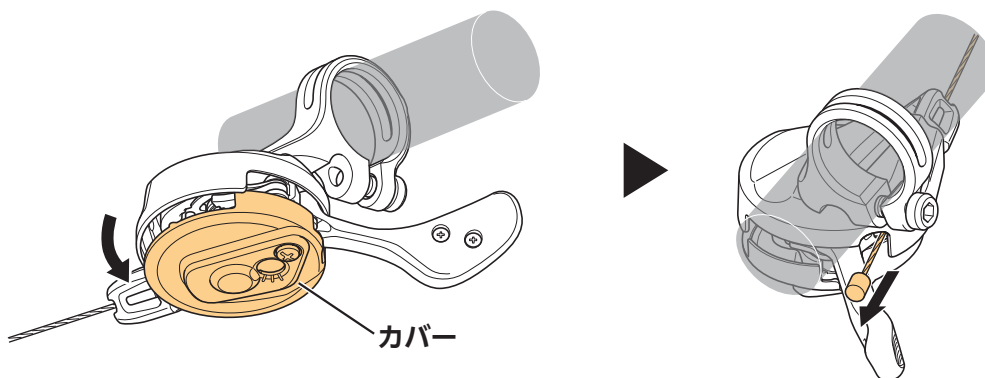


2. カバー固定ボルトを緩めます。



3. カバーをずらして、インナーケーブルを取外します。

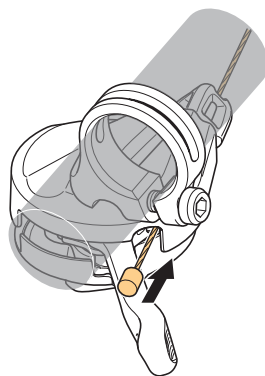
カバーは完全には外れません。ずらした隙間からインナーケーブルを取外してください。



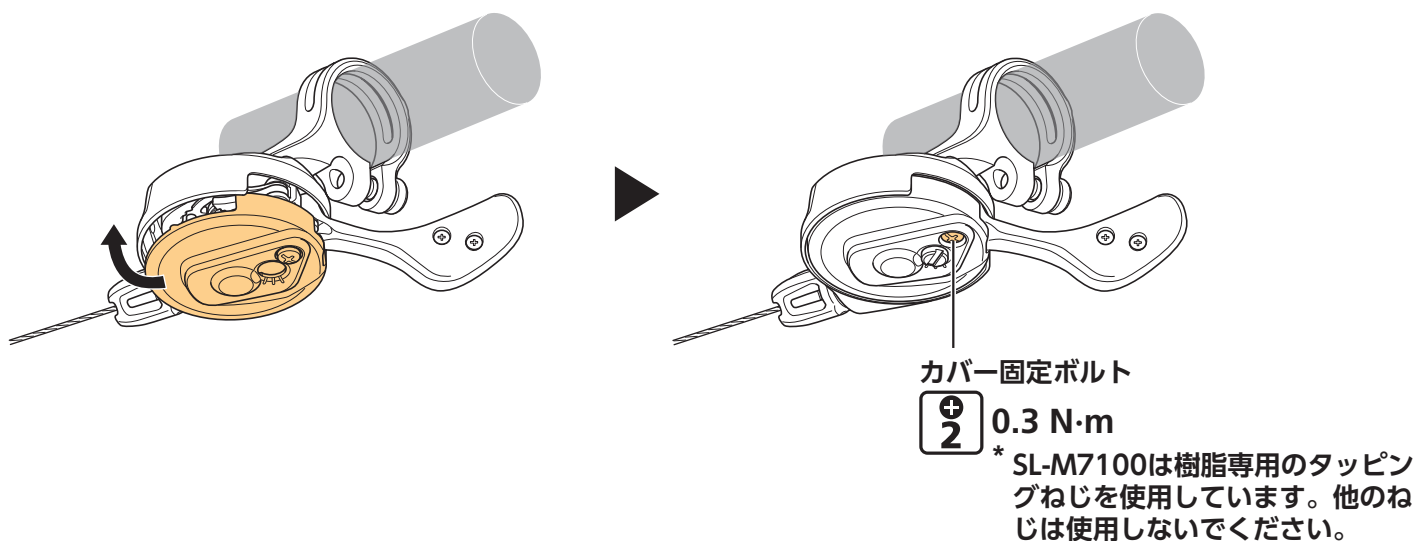
使用上の注意

- カバーを無理に引っ張ると落下防止用の爪が破損する可能性があります。

4. インナーケーブルを取付けます。



5. 取外しの逆手順でカバーを取付けます。

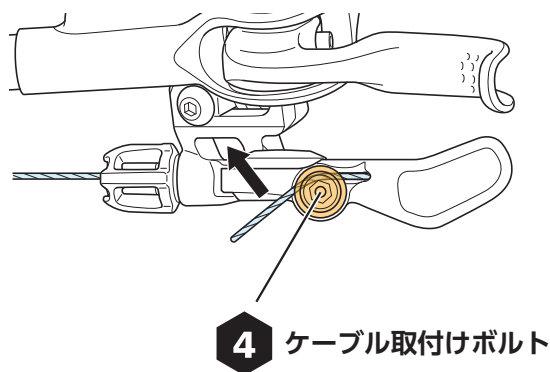


シートポストレバー

1. インナーエンドキャップを切り離します。

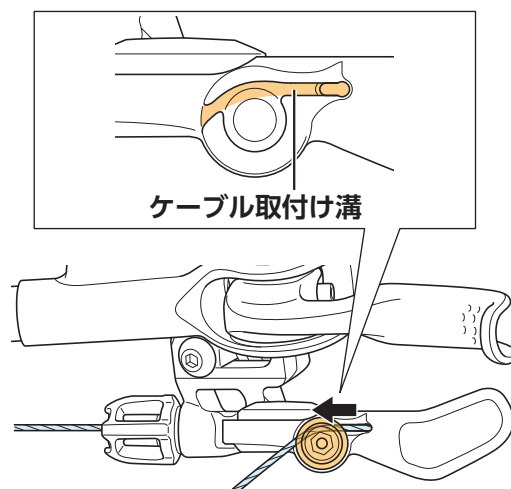
TL-CT12でインナーケーブルをカットしてください。

2. ケーブル取付けボルトを緩め、インナーケーブルを取外します。



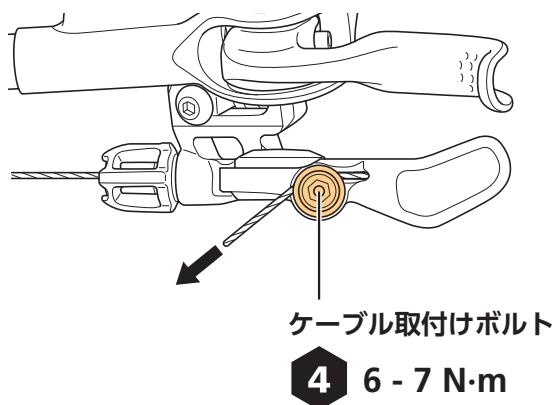
3. インナーケーブルをセットします。

ケーブル取付けボルトの上側にあるケーブル取付け溝に沿って通してください。



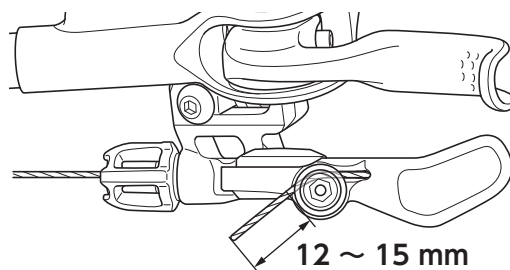
4. ケーブル取付けボルトを締付けます。

インナーケーブルを引っ張りながら、締付けてください。



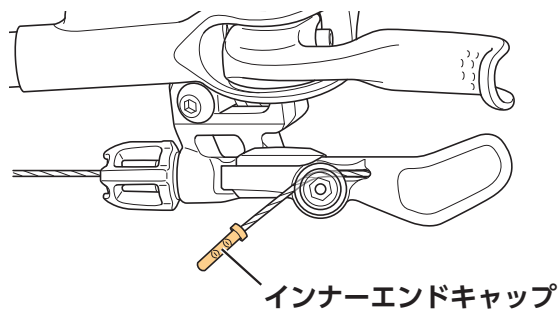
5. 出代が12 ~ 15 mmになるようにインナーケーブルをカットします。

TL-CT12を使用してカットしてください。



6. インナーエンドキャップを取付けます。

TL-CT12を使って固定してください。



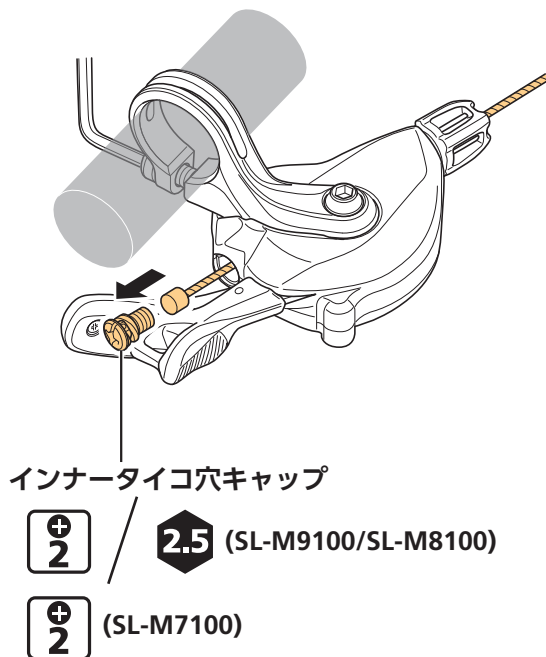
シフティングレバーユニットの交換

分解および組立は、ユニット部の交換時のみに行ってください。

* モノレバーは、ユニットの交換はできません。

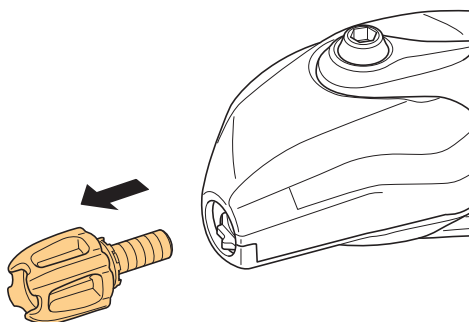
1. インナーケーブルを取外します。

交換時と同じ要領で作業ください。



2. ケーブル調整ボルトを取外します。

手で緩めて、取外してください。



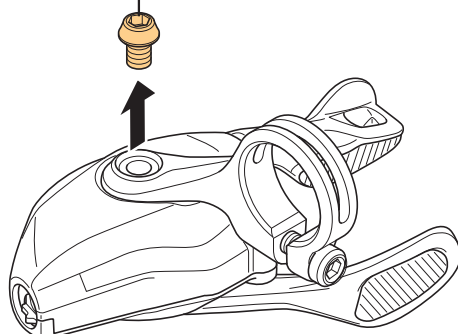
3. ユニット取付けボルトを取外します。

スタンダードタイプ

ユニット取付けボルト

4 2.5 N·m (締付け時)
(SL-M9100)

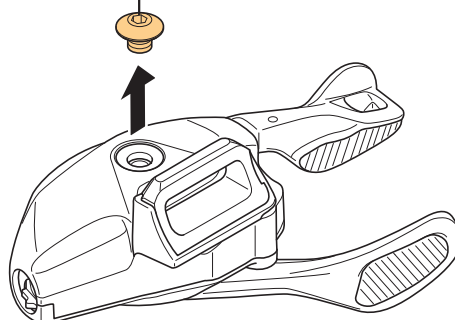
3 2.5 N·m (締付け時)
(SL-M8100/SL-M7100)



I-SPEC EV

ユニット取付けボルト

3 2.5 N·m (締付け時)



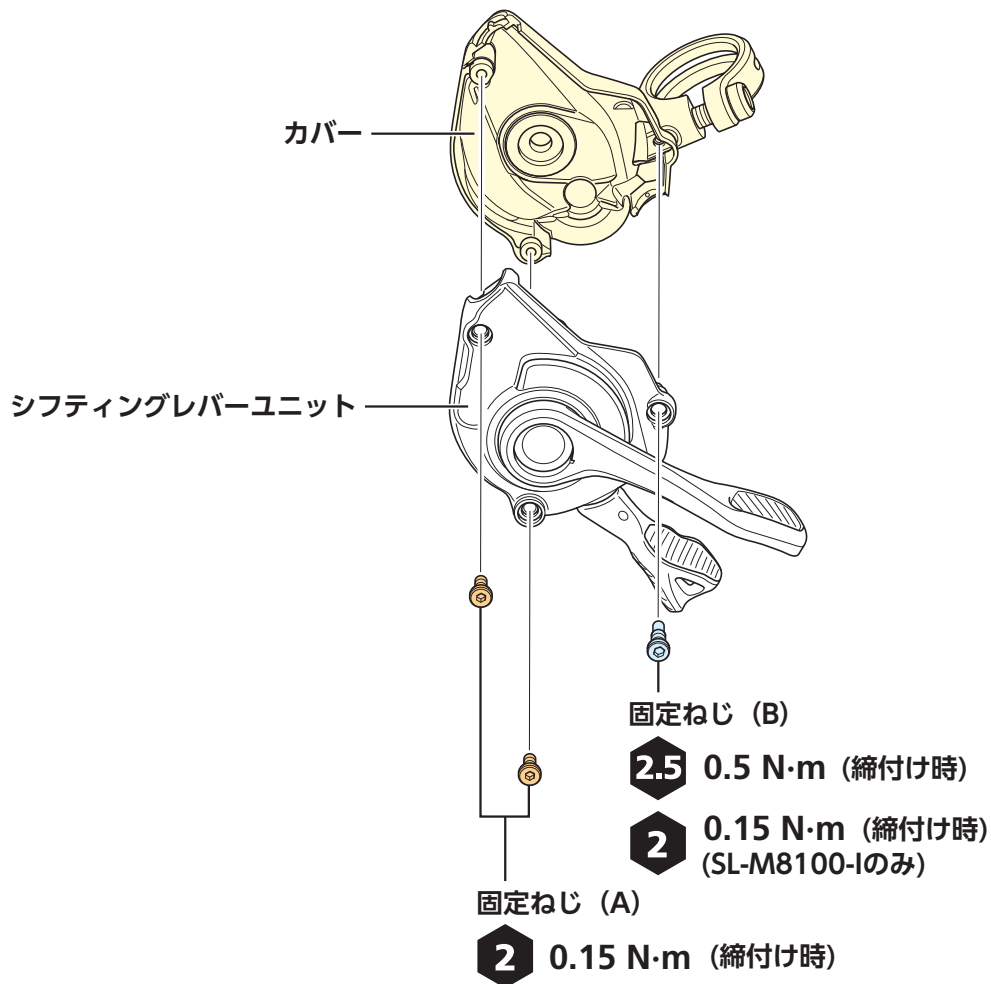
4. シフティングレバーユニットを取外します。

(1) 固定ねじを3本取外します。

(2) カバーを取外します。

* シフティングレバーユニットの取付けは逆の手順で行ってください。

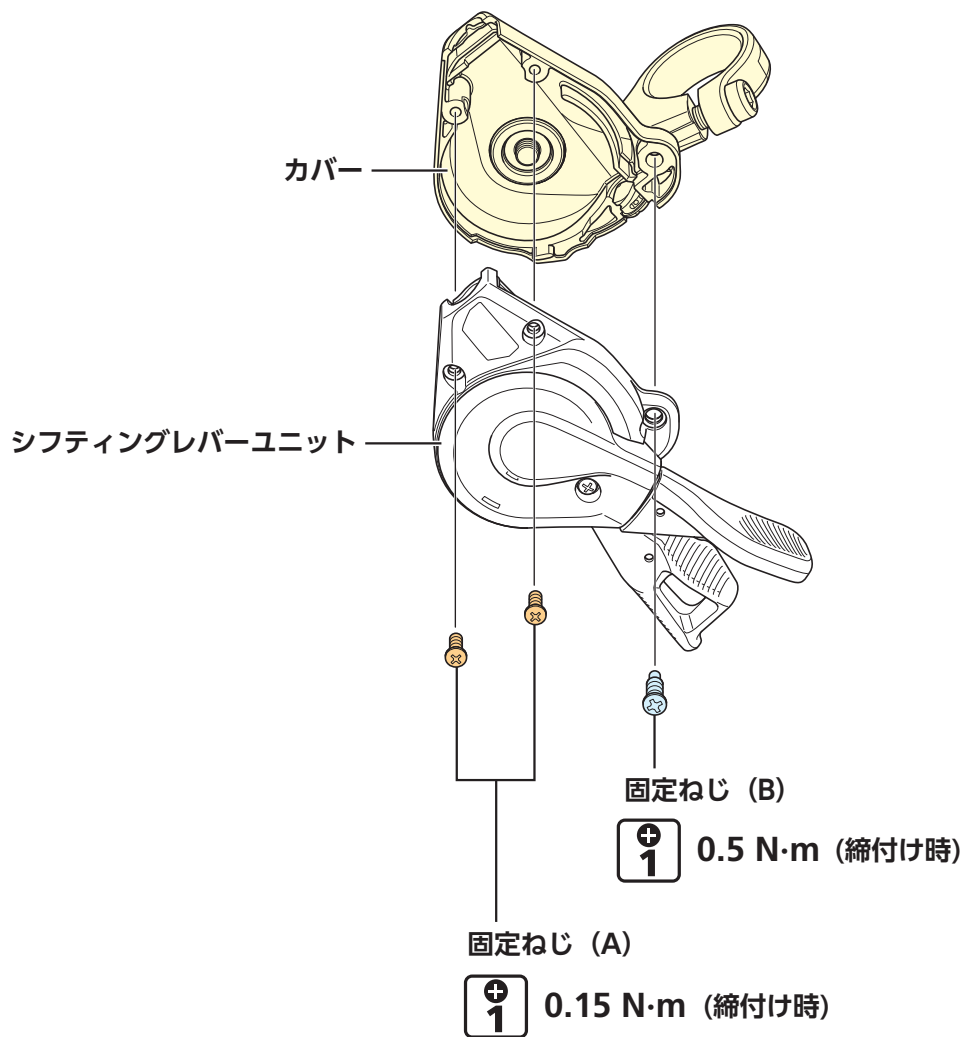
SL-M9100/SL-M8100



使用上の注意

- SL-M8100-Iのみ、固定ねじ (B) はタッピングねじになります。

SL-M7100



レバーパッドの交換(シフティングレバー)

SL-M7100にレバーパッドはありません。

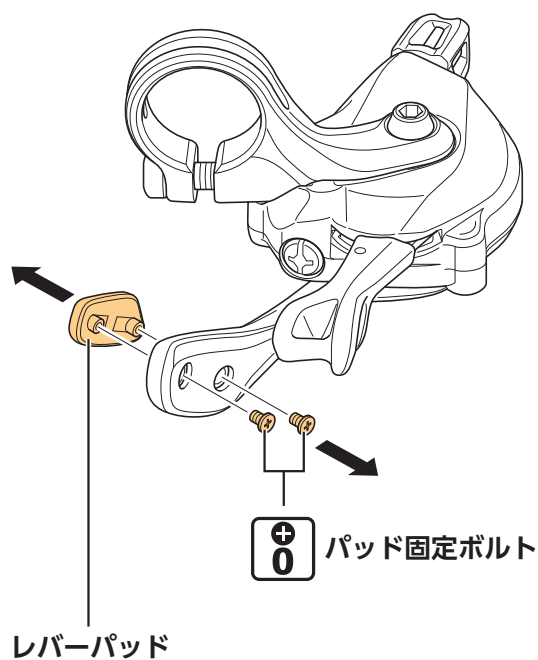
使用上の注意

- パッド固定ボルトの取付け、取外しには、必ず指定サイズのドライバーを使用してください。指定サイズ以外のドライバーを使用すると、パッド固定ボルトが破損する可能性があります。

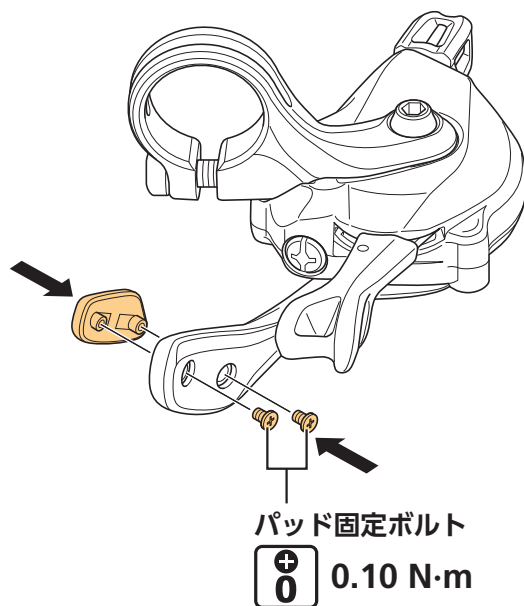
SL-M9100

1. パッド固定ボルトを取外します。

2箇所、取外してください。



2. レバーパッドを交換し、パッド固定ボルトを締付けます。



SL-M8100

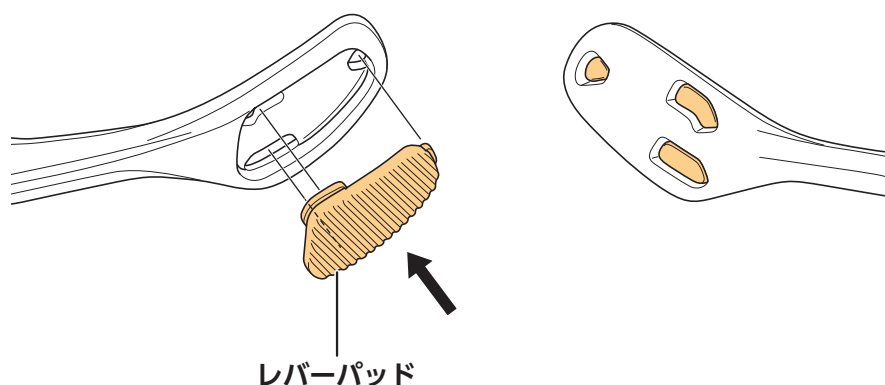
1. レバーパッドを取外します。

レバーの裏側の3箇所から2 mm六角レンチを使って、レバーパッドを押し出してください。

2. 新しいレバーパッドを取付けます。

レバーパッドの突起 (3箇所) をレバーの穴に差し込んでください。

差し込んだ後、しっかり取付いているか確認ください。





製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社 **シマノ**

〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地